

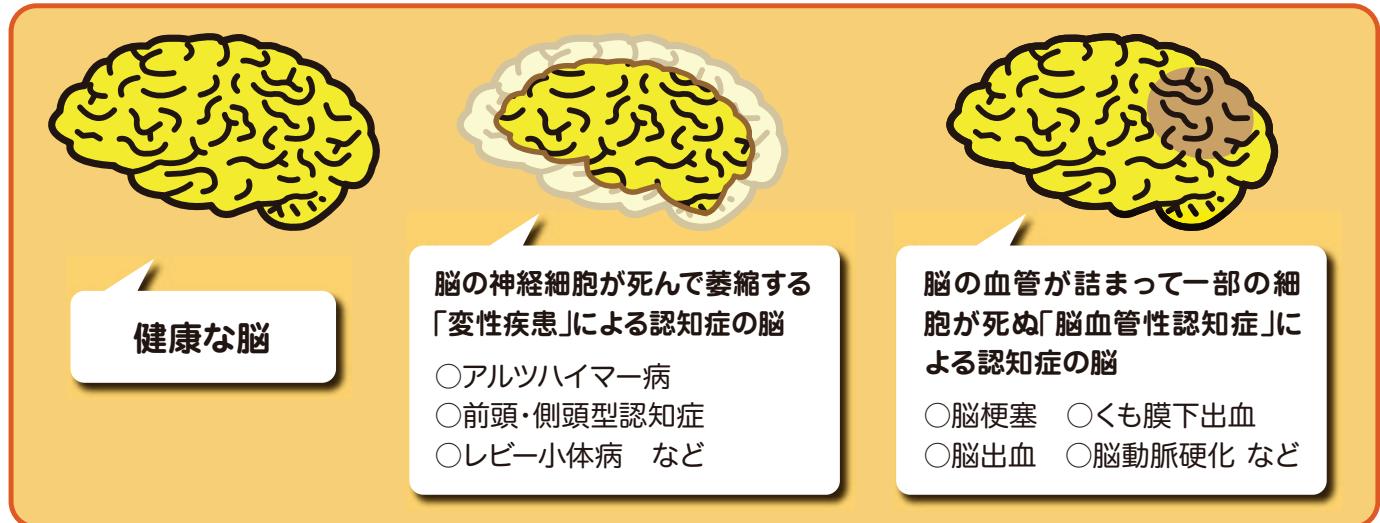
認知症とは？

1

様々な疾患によって引き起こる状態をいいます！

「認知症」とは病名ではなく、いろいろな原因で脳の細胞が死んでしまったり、働きが悪くなつたために様々な障害が起つり、生活する上で支障が出てくる **状態** をいいます。

認知症になると、もの忘れが出たり、時・場所・季節の感覚がわからなくなつたりします。また、認知症は、高齢期だけの病気ではなく、誰もが発症する可能性があります。



2

「中核症状」と「行動・心理症状」があります。

「中核症状」は脳の機能低下による症状で、記憶障害、理解・判断力の低下などが見られます。

「行動・心理症状」は身体の状況や性格、環境などによって二次的に出てくる症状で、うつ状態、不潔行為などが見られます。

「行動・心理症状」は、環境の調整、周囲の人の理解、適切な対応などで、改善することが多くあります。



3

「もの忘れ」と「認知症の記憶障害」は違います！

もの忘れ

目の前の人の名前が思い出せない

物を置いた場所を思い出せない

何を食べたか思い出せない

約束をうっかり忘れてしまった

曜日や日付を間違えることがある

認知症の記憶障害

目の前の人気が誰なのかわからない

置き忘れ・紛失が頻繁になる

食べたことを忘れている

約束したことを忘れている

月や季節を間違えることがある

4

治る病気や一時的な症状の場合があります！

認知症状が出でくる病気は、およそ **70種類** あると言われています。脱水症状や薬物の影響、事故で脳を損傷することなどによって生じている場合は、原因を治療することによって改善したり、治ることもあります。

どんな疾患によって症状が出でいるのか、症状が進行しないうちに専門医療機関で検査して、適切な治療を行うことが必要です。

認知症の相談窓口は？

認知症が気になったら、すぐに相談しましょう！認知症であっても
早期発見・早期治療により自分らしく暮らすことができます。

医療の相談 … オレンジドクター 認知症疾患医療センター

介護の相談 … 地域包括支援センター 広島県介護予防研修相談センター

認知症の人と家族の会広島県支部 オレンジアドバイザー

広島県のホームページで紹介しています(<http://pref.hiroshima.lg.jp/>)
トップページ ⇒ 健康・福祉 ⇒ 認知症・虐待防止対策 ⇒ 認知症対策